

No.669 (改題629号)
2025年
7月9日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所：新社会党

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三蔵工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

ひょうご

碑

89

物語

「海軍営」とは、江戸幕府が設けた海軍の教育機関である「神戸海軍操練所」のこと。黒船の襲来で、海岸防備の必要が声高に叫ばれていた1863(文久3)年、徳川

海軍営之碑

(神戸市中央区諏訪山町)

家茂の大阪湾防備の視察に随行した勝海舟が海軍の設立を強く訴え、これが契機となって神戸操練所が建設された。海舟の直筆の碑文には、そういった経緯が記されている。



勝海舟の強い訴えで江戸幕府が設けた海軍の教育機関である神戸海軍操練所＝海軍営のことを記した碑が1915年にこの地に移された

1864年5月に神戸村の小野浜に建設された海軍操練所は、兵学校・機関学校・造船所を備えた敷地1・7万坪の大規模なものだった。これに隣接して「神戸海軍塾」(勝塾)が設けられ、その塾長を坂本龍馬

が務めた。この塾には、反幕府派の藩も含め、全国から集まった2000人の青年が学んだ。しかし、同年7月の「蛤御門の変」に塾生の一部が反幕府勢として参加したことから、海舟は幕府の嫌疑を受け、1865年3月に操練所は閉鎖された。

すでに完成していた高さ22の碑は、友人の邸宅内に埋められていたが、1915年に掘り出され、現在地に移された。

【メモ】神戸市営地下鉄県庁前駅から北へ8分。諏訪山公園内の金星台にある。ちなみに中央区新港町には操練所があったことを示す錨型のモニュメントがある。

各地の闘争や課題を交流 ひょうごユニオンが定期総会開催



最賃全国一律1500円以上の実現や労基法改悪反対などが活動方針で強調された＝6月21日、神戸市・中央区文化センター

ひょうごユニオン(岡崎進委員長)は6月21日、神戸市・中央区文化センターで第28回定期総会を開き、7月の参議院選挙での推薦候補の支援をはじめとする25年度活動方針などを決定。第2部の記念講演では「いまのユニオン運動に求められること」をテーマに、スクラムユニオンひろしまの土屋信三委員長から外国人労働者のたたかいや労働組合づくりに学んだ。

総会の冒頭、岡崎進委員長は「1995年の阪神・淡路大震災のときの被災労働者ユニオンの取り組みから誕生したのがひょうごユニオンだ。その後の30年は、ユニオン運動が広がる条件もあったが、労働者の団結が失われた30年でもある。いま、平和や憲法9条も危機であり、労働者運動の奮起が問われている。その前進を勝ち取ろう」とあいさつした。

24年度活動経過報告では新たに取組んだ青年・女性交流会や介護福祉交流会、非正規春闘に着手する活動が報告され、25年度活動方針案の提案では最賃全国一律1500円以上の実現や労基法改悪反対運動の構築が強調された。会計予算案をめぐっては厳しい組合財政の現状からメロン・りんごの物販活動の取り組みの強化が要請された。議案に対する質疑討論では9人の代議員が発言。

「ボオトリカトウカツ分会の冬一時金闘争では各地域ユニオンの支援もあり、500円引き上げの斡旋成立で取り組みが進んでいる(ユニオンあしや)」「退職者が9人、ケアマネの長時間労働による精神的苦痛での自殺未遂など地域包括支援センターの実態がある。垂水区内の訪問介護事業が近々廃業の予定。こうした介護労働者の厳しい実態に向き合う差別労働が必要だと実感している」(神戸ワーカーズユニオン)、「25春闘では7つの会社要求書を提出。中小ではまだ取り組みは続いている。労働組合がなければ、どんなに正しくても闘うことは困難だ」(あかし地域ユニオン)などのたたかいの現状や課題が報告された。

議案可決後は、「労働組合の存在意義を失わせる労使コミュニケーションなど労働基準法の破壊を許さない」などとする総会宣言が採択された。

第2部の記念講演では、土屋委員長は、2002年のスクラムユニオンひろしまの結成から日系ブラジル人など外国人労働者の賃金未払い問題への取り組みや、3年前から島根県出雲市に事務所を開設してブラジル人60人の解雇などと闘っている取り組みを報告。「労働相

参院選へ

労働者決起集会開く

参院選を目前に、自分たちの推薦する労働者代表を国会に押し上げようと、「参議院選挙勝利 働く者の決起集会」が6月27日、神戸市の中央区文化センターで開かれ、会場いっぱい約90人が参加した。主催したのは、ひょうごユニオンと全港湾神戸支部が呼びかけた「参院選挙勝利兵庫労働者集会実行委員会」。



ひょうごユニオンと全港湾神戸支部が呼びかけた実行委員会が推せん候補を押し上げようと主催した労働者決起集会＝6月27日、神戸市中央区

つづく記念講演は「労基法改定の動向と労働組合の役割」と題して大阪労働者弁護団の森博行弁護士が行った。森さんは、今後進められようとしている労使コミュニケーションの導入を柱とする労基法改悪の動きを丁寧に解説し、呼びかけた。

その後、推薦を受けた兵庫選挙区と比例区の2人の予定候補からビデオメッセージを含めた決意表明が行われ、全港湾神戸支部の碓氷良介委員長の冒頭による団結カンパニーで集会を締めくくった。

を代表して岡崎進ひょうごユニオン委員長があいさつしたあと、兵庫選挙区と全国比例の両選挙を共同して戦う社民党県連の梶川美佐男代表と新社会党県本部の栗原富夫委員長が共に連帯のあいさつを行い、危険な政治の方向を変え、くらしと平和を守る選挙にと訴えた。

《休刊のおわびとことわり》次号は、通常では7月23日(水)付発行となりますが、参議院選挙の関係上、紙面を埋めるだけの編集体制がないため、まことに申し訳ありませんが、休刊とさせていただきます。

なお、公選法によって選挙期間中は政党その他の政治団体の政治活動は規制を受け、機関紙誌は条件を満たした本部発行の一種類しか当該選挙の報道・評論ができません。『新社会兵庫』は「週刊新社会」の号外扱いとして、選挙期間中は『新社会兵庫』紙上で今回の参議院選挙に関する報道はできませんので、今号にはその関係記事は掲載できません。事情をご理解下さい。

【編集部】

水脈

6月23日、沖繩は「慰霊の日」を迎えた。住民を巻き込む地上戦となった沖繩

戦で犠牲になったのは日米合わせて20万人余。県民の4人に1人が命を落とした。糸満市では沖繩全戦没者追悼式が営まれ、多くの人が不条理な過去の戦争を振り返った▼6月23日は、8月6日の広島、8月9日の長崎の原爆記念日とともに、過去の戦争の実相に向き合い、戦争の悲惨さに思いをめぐらせ、二度と同じ過ちを犯してはならないと思いを新たにするとともに、戦後80年という歴史的な節目の年であり、とりわけ沖繩をめぐっては辺野古新基地の建設や南西諸島の要塞化が進行され、多大な犠牲のうえに語り継いできた歴史とその教訓を歪めようとする動きもあるなか、「慰霊の日」の意味はさらに大きいものだ▼そんな思いをあざ笑うかのような衝撃的な出来事と発言が続いた。アメリカがイランの核施設に直接攻撃を行い、その後急転、イスラエルとイランの停戦合意となったが、この攻撃が戦争を終わらせたとして、本質的には広島・長崎への原爆投下と同じことだとトランプが発言した。だが、原爆投下を正当化することの大統領の発言に日本政府は抗議ひとつできていないのが現状なのだ。

兵庫県に人権と民主主義をとり戻そう

斎藤知事の辞職を求めて集会

公益通報者保護法違反、公職選挙法違反、地方公務員法違反などの数々の疑惑が告発・受理され捜査がつづくなかでも、自

らはすべて「適正な対応」だとして頑として誤りを認めず、知事の座に居座り続ける斎藤知事のもとで、兵庫県政の混乱と漂



本文の記事とは関係ありません。6月29日の集会は撮影禁止だったために関連する市民の行動の写真です。6月3日に行われた県庁前での斎藤知事の辞職を求める行動

直せるかを考えようと、「兵庫県に人権と民主主義をとりもどす県民のつどい」が6月29日、中央区神戸市立婦人会館で市民らによって開かれ、約100人が参加した。

集会ではまず、知事選では斎藤知事応援の発信をXでしていたが、今はその過ちを知り、その反省から斎藤批判を発信している男性が、なぜ私は斎藤知事を応援し、なぜ

流は止まらない。蔑ろにされる人権と民主主義が問われ続けている。こうしたなか、斎藤知事の辞職を求めつつ、どうすれば兵庫県政を立て

の後の斎藤県政の特色と問題点を指摘。知事の座に執着する要因を、自分勝手な自意識と背後の利権も絡む勢力の存在だとも指摘した。

そして、県政の再生への今後の課題として、長年の中央政党支配の県政ではなく、市民主体の地方自治の再生こそが鍵だと提起し、知事を辞職に追い込むためにも、二元代表制の一つの極である

それをやめたか」をテーマにオンラインで語った。つづいて、漂流する兵庫県政の深層」と題して「連帯兵庫みなせん」代表世話人の松本誠さんが講演。松本さんは、兵庫県政の混乱の始まりは4年前の維新の兵庫進出をはかる知事選からだとして問題を掘り起こし、その後の斎藤県政の特色と

県議会の対応を迫り、促せる主権者としての県民の働きかけを強調した。

韓国からゲスト招き交流再開したアジア労働者交流集会

コロナ禍でここ数年開催が見送られてきた「アジア労働者交流集会in神戸」が6月25日、韓国からのゲストを招き久しぶりに神戸市灘区内で開催された。

今回のゲストは、チヨ・ナムスさん。韓国で今年の3月まで「現場実践社会変革労働者戦線（略称・労働者戦線）」の執行委員長を務めてきた。「労働者戦線」は、政党ではなく主に労働組合に基盤を置いた先進的活動家の闘争組織と説明。

チヨさんは1980年の光州蜂起の時はまだ中学生だったが、その後の自らの活動の経緯や社会主義に対する立場や考え方を紹介しながら、尹錫悦の12・3非常戒厳（クーデター）、大統領選につ

ていて、その後の韓国社会の右傾化のなかで労働運動と民衆運動の衰退をはね返すのが韓国労働運動の課題であり、当面、労働組合の組織率（2023年で

14・2％と推計）を最大限引き上げること、労働関連の諸悪法（労組への損害賠償など）を撤廃し、完全な労働三権を確立することが急務だと述べた。

ただ、大統領選の結果は、与党「国民の力」の分裂のなかで予想された圧倒的勝利とはならなかった。これは韓国社会の全般的な保守化・右傾化を示すものであり、逆に野党、とくに進歩陣営（共に民主党）ではないが、「国民の力」との明確な政治的差別化を図ることができなかったからだという。

その韓国社会の右傾化のなかで労働運動と民衆運動の衰退をはね返すのが韓国労働運動の課題であり、当面、労働組合の組織率（2023年で

14・2％と推計）を最大限引き上げること、労働関連の諸悪法（労組への損害賠償など）を撤廃し、完全な労働三権を確立することが急務だと述べた。

なわ、この日は20余人が参加し、集会の最後にフィリピンに進出したカワサキ・モータースと賃金引き上げを求めてストライキで闘うカワサキ労組へのエールを送った。



韓国で争議中のカワサキ・モータースの労組の仲間にエールをおくる集会参加者＝6月25日、神戸市灘区・神戸学生青年センター

沖縄「慰霊の日」から

太平洋戦争の末期、沖縄では約3か月間にわたる地上戦が行われ、日米あわせて20万人余が犠牲になった。それから80年の「慰霊の日」。沖縄県糸満市の県立和祈念公園で営まれた沖縄全戦没者追悼式で、小学校6年生の城間一歩輝くんが朗読した「おばあちゃんの歌」を改めて紹介したい。

◇

おばあちゃんの歌

毎年、ぼくは弟は慰霊の日に
おばあちゃんの家に行って
仏壇に手を合わせウートーをする

一年に一度だけ
おばあちゃんが歌う
「空しゅう警報聞こえてきたら
今はぼくたち小さいから
大人の言うことよく聞いて

沖縄全戦没者追悼式で朗読された小学6年生の「平和の詩」

あわてないで さわがないで 落ち着いて
入って いましよう防空壕
五歳の時に習ったのに
八十年後の今でも覚えている
笑顔で歌っているから
楽しい歌だと思っていた
ぼくは五歳の時に習った歌なんて覚えていない
ビデオの中のぼくはあんなに楽しそうに踊りながら歌っているのに

一年に一度だけ
おばあちゃんが歌う
「うんじゅん わんにん 艦砲ぬ くえーぬ
くさー」
泣きながら歌っているから悲しい歌だと分かった後
「あの戦の時に死んでおけば良かった」

と言っただけでも泣きにくくなった
沖縄戦の激しい艦砲射撃でケガをして生き残った人のことを
「艦砲射撃の食べ残し」
と言っことを知って悲しくなった
おばあちゃんの家族は
戦争が終わっていることも知らず
防空壕に隠れていた
戦車に乗ったアメリカ兵に「デコイ」と言われたが
戦車でひき殺されると思い出て行かなかった
手榴弾を壕の中に投げられ
おばあちゃんは左の太ももに大けがをした
うじがわいて何度も皮がはがれるから
アメリカ軍の病院で
けがをしていない右の太ももの皮をはいで
皮を移植して何とか助かった
でも、大きな傷あとが残った
傷のことを誰にも言えず
先生に叱られても
傷が見える体育着に着替えることが出来る
学生時代は苦しんでいた

五歳のおばあちゃんが防空壕での歌を歌い
「艦砲射撃の食べ残し」と言われても
生きてくれて本当に良かったと思った
おばあちゃんに
生きていてくれて本当にありがと伝える
と
両手でぼくのほっぺをさわって
「生き延びたこと、ぬちぬ ちるがたん」
生き延びたから 命が繋がったんだね
とおばあちゃんが言った
八十年前の戦争で
おばあちゃんは心と体に大きな傷を負った
その傷は何十年経っても消えない
人の命を奪い苦しめる戦争を二度と起こさないように
おばあちゃんから聞いた戦争の話を伝え続けていく
おばあちゃんが繋いでくれた命を大切に
一生懸命に生きていく

「女性支援新法」の成立を伝えるアイ女性会議の「女のしんぶん」



等々の救済策の「婦人保護法」では女性支援に限界があるとして「女性支援新法」が施行となり期待されている。

新法の基本として「当事者の意思を尊重した最適な支援」「男女平等の実現」「民間団体との協力」などの理念が掲げられ、これに基づいて自治体は計画の策定を求められている。

昨年7月、新社会党兵庫県本部女性委員会はアイ女性会議兵庫県本部と共に、兵庫県の計画について県福祉部家庭支援対策官から説明を受け、意見交換をしてきた。また、昨秋には県下自治体に対してアンケート調査に取り組んだ。アンケートの回収率は半数にとどまり、計画策定は努力義務であるためか、次期男女共同参画計画の見直し時に予

定しているとか検討中との回答が多かった。相談を受ける支援員については、アンケート集約では配置「なし」が7自治体、「あり」が13自治体で、会計年度任用職員での対応が10自治体、正規職員は明石市と神戸市のみだった。財政が厳しい「人が足りない」「保健師が対応」など、自治体のやりくりが見えてくるが、せっかくできた法律にもかかわらず、支援体制がまだまだ不十分な実態だ。

25年度が始まり、予算や施策がどのように議論されてきたのか。「困難な問題を抱える女性への支援新法」を通じて、女性差別のチェックや個人単位の社会保障制度の要求など、党をあげて取り組む必要がある。

(加納花枝)

「阪神・淡路30年プロジェクト」 の取り組みと成果を報告 ひょうご労働安全衛生センターが総会



総会の冒頭にあいさつする小西達也理事長＝
6月14日、神戸市長田区

NPO法人ひょうご労働安全衛生センター（小西達也理事長）の通常総会が6月14日、長田区文化センター・ビブレホールで開催された。NPO法人として20回目、法人格の無い団体としてスタートしてからは25年目の総会だった。

今年には阪神・淡路大震災の発災から30年であることから、同センターでは「災害とアスベスト」をテーマに「阪神・淡路30年プロジェクト」実行委員会を立ち上げ、調査・研究に取り組んできた。総会での小西理事長のあいさつでは、2002年3年から始まったこのプロジェクトの取り組みと成果について報告があった。

総会第2部では、全国労働安全衛生センター連絡会議事務局長の古谷杉郎さんによって「労災保険法を含む労働関連法制改正の動きと私たちの課題」と題した記念講演が行われた。古谷さんから1970年代以降の労働保険法改正の動きについて、被災者や労働組合が先頭に立つことで法制度の見直しに繋がってきたことが紹介された。また、労働安全衛生法を活用した労働環境改善に向けたポイントについても多く提案がなされた。

「9月30日の1日だけ産休取得」ということだった。女性には納得できない。女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

働く人は育児休業が取得できないが、男女雇用機会均等法では「妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

「SNS社会とメディアの使命」森友事件から兵庫シヨック疑惑の真相を追って

神戸市東灘区、灘区、中央区の各憲法を生かす会関係の3団体による東

NPO法人ひょうご働く人の相談室
第8回総会と研修会を開催

県下で労働相談を専門に活動するNPO法人「ひょうご働く人の相談室」が6月16日、神戸市・中央区文化センターで第8回総会と研修会を開いた。

第1部の総会議事では、24年度の活動総括と25年度の活動計画、決算と予算案、役員体制などすべての議案が可決・承認され、大槻信夫理事長をはじめ全理事が再選された。

第2部の研修会では、10月の「メンタル労災・ハラスメントホットライン」で36件、あわせて97件の相談があった。通常相談の特徴として、①パワハラとそれに伴う精神疾患の相談が最も多い状況が継続していること、②ユニオン等の労働組合に紹介・依頼するケースが増えていることなどがあげられる。また、ホットラインでの相談の特徴は、いじめやハラスメントによる精神疾患の自死を含め労災申請に関する相談も多く、中には10年以上も前の出来

「相談室」理事でもある特定社会保険労務士の有田成子さんを講師に、今年4月から改正された「育児介護休業法」について学習した。同制度の改正沿革や実際の取得率などの資料も交えて分かりやすいレクチャーで、参加者からは具体的な外国人労働者の事例の質問も出されて実践的で有意義な学習機会となった。

「相談室」理事でもある特定社会保険労務士の有田成子さんを講師に、今年4月から改正された「育児介護休業法」について学習した。同制度の改正沿革や実際の取得率などの資料も交えて分かりやすいレクチャーで、参加者からは具体的な外国人労働者の事例の質問も出されて実践的で有意義な学習機会となった。

（有）ぴいぷる
電話/ファックス 078(531)0135

地域ユニオン あちこちあれこれ

公務職場で、臨時的任用職員で働く女性から相談があった。妊娠を理由とした雇止めである。女性は昨年10月から働

き、今年4月に契約を更新した。以前にもこの職場で5年間働いた経験がある。4月中旬に妊娠していることがわかった。

産休と育休が取得できるかを総務部に確認したところ、「産休と育休は取得可能」と言われた。その後、二転三転して「契約期間は9月30日までだが、前日の29日で終了」と言われた。マ

「9月30日の1日だけ産休取得」ということだった。女性には納得できない。女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

働く人は育児休業が取得できないが、男女雇用機会均等法では「妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

「SNS社会とメディアの使命」森友事件から兵庫シヨック疑惑の真相を追って

神戸市東灘区、灘区、中央区の各憲法を生かす会関係の3団体による東

育休が取得できない公務職場の非正規職

は、無効とする」と定められている。この定めがあるにもかかわらず、出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

働く人は育児休業が取得できないが、男女雇用機会均等法では「妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

働く人は育児休業が取得できないが、男女雇用機会均等法では「妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

働く人は育児休業が取得できないが、男女雇用機会均等法では「妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

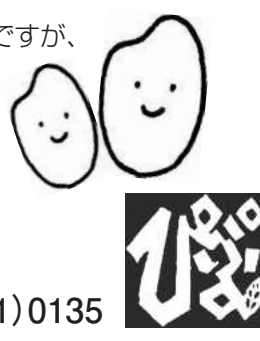
働く人は育児休業が取得できないが、男女雇用機会均等法では「妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者に対してなされた解雇

7月は、お米の配達はありません。その他は通常通り

先月お知らせしているように、7月のお米の配達はありません。備蓄米が古古古古米まで放出されるなどして市場に出回るようになって、ぴいぷるでもお米は安く手に入るのではないかとお尋ねがあります。しかし、ぴいぷるが皆さんにお届けしている「でかんしょ米」「ささや米」は、いずれも丹波篠山産の24年産こしひかりです。地元以外のお米を混ぜたりせず、「美味しいお米、生産者となつながらお米」をお届けしてきました。新米が手に入る8月終わりまで、しばらくお待ちいただくようお願いします。

【お米の保存方法について】 お米を、少しでも備蓄しようと購入されている方もあるでしょう。長期保存できるように思いがちですが、保存する場所や方法により、味落ちや虫が発生したりします。少しでもおいしく食べるためにご注意ください！

- ① 高温、多湿、直射日光を避けて、できるだけ涼しい場所（高温になると、虫が発生しやすくなります）に保管しましょう。
- ② 購入時のビニールコメ袋には破裂や荷崩れ防止のために空気穴があけてあります。購入後は、酸化や虫の侵入を防ぐため、密閉できる容器に移して保存してください。
- ③ できれば15℃以下の保管をお勧めします。長期に保管するのなら冷蔵庫になりますが、場所を取ることにもなります。できるだけ、購入から1カ月以内に消費されることをお勧めします。



おんなの目

2009年9月、鳩山内閣が誕生した時、当時すでに社民党首だった福島瑞穂さんは内閣特命担当大臣となり、消費者および食品安全・少子化対策・男女共同参画を閣僚として担当することになった。そして、欧米では食品に使用することが禁止されていたトランス脂肪酸について、その含有量の表示を義務化するということが発表され、福島大臣の記者会見がTVでも放映された。「これでようやく日本でも近い将来、トランス脂肪酸の使用は禁止されるだろう」と期待しながらその画面を眺めたことを私は覚えてい

る。しかし間もなく政権が変わり、福島さんは大臣ではなくなった。そしてトランス脂肪酸の表示義務どころか、その後ますます様々なパンや菓子などに使われ続け、これまではバターを使っていた物でもマーガリンやショートニング、ファットスプレッド、加工油脂または油脂加工品との名称でトランス脂肪酸類は使われるようになっていく。神戸の老舗のパンや洋菓子、和菓子店の品にも結構使われており、デパ地下のパンやお菓子でも使っていない店はわずかにある。老眼の方も虫眼鏡で原材料をチェックしてから購入されることをお勧めする。

トランス脂肪酸にご注意

私は元看護師として働いていたので、専門職としてのプライドもあり、生活習慣病（糖尿病、高血圧など）にはなりたくないと思っていた。なので食事には比較的若い頃から注意し、肉よりは魚、甘い物・油物・塩はひかえ、野菜は多めに…という健康的な食事をしていたつもりだった。

ところが、60歳になる手前頃だったか、寝転がらずにTVを見たりしている安静時に不整脈を自覚することがだんだん多くなっていった。血液検査でも、多かった善玉コレステロールが減少し、少なかった悪玉コレステロールが増加してきた。食生活を改めて見直したら、パン好きの母との2人暮らしで1日2食がパンになることもよくあり、念のため毎日食べている食パンの店に原材料を確認行くと、バター

『消された水汚染』

『永遠の化学物質』PFAS・PFOAの死角

諸永裕司著／平凡社／9800円＋税

飲料水のPFAS汚染問題が、ようやく取り上げられるようになった。昨年はNHKが何度か特集番組を放送しているの、身近な河川や地下水が高い濃度で汚染されていることにも関心が高まりをみせている。「永遠の化学物質」と異名を持つPFASは、欧米ですでに有害な発がん性物質として、厳しい規制がかかっているが、日本ではこれまで実態調査がされないだけでなく、「自治体の水質管理を充分にしているの、飲料水は安全。不要な危機感をあおらないように」と、問題点を意図的に明らかにしてこなかったのではないかとさえ言える。

本書は、朝日新聞の特別報道部に所属して

本棚

教皇選挙

カトリック教会の総本山・バチカンのトップに君臨するローマ教皇を決める教皇選挙（コンクラベ）は、世界中が固唾をのんで注目する一大イベントだ。ところが外部からの介入や圧力を徹底的に遮断する選挙の舞台裏は、ほんのひと握りの関係者以外、知る由もない。この完全なる秘密主

義のベールに覆われた選挙戦の内幕を描いた作品である。全世界に14億人以上の信徒を有するキリスト教最大の教派、カトリック教会。その最高指導者としてバチカン市国の元首であるローマ教皇が、死去した。悲しみに暮れる暇もなく、ローレンス枢機卿は新教皇を決める教皇選挙（コンクラベ）を執り仕切ることに。枢機卿は教皇の最高顧問であり、教皇に次ぐ高位の聖職者だ。80歳未満の枢機卿が選挙権を持った投票者であり、候補者とな

「情報隠蔽」と闘い水の危機を問う

いた著者・諸永裕司さんが、テーマを「在日米軍基地をめぐる問題」と定めて取材を深める過程で、沖縄の嘉手納基地周辺の深刻な水汚染を知り、さらに東京の横田基地周辺自治体に広がる水汚染を追及する中で、「情報隠蔽」と格闘しながら、人々のいのちを支える水の危機、社会の危機を問うたものである。PFASという物質を知ろうとすると、化学記号や耳慣れない単位の前に「難しい」と横に置きたくなる方も、PFASと総称される有機フッ素化合物の危険性を、米国デュポン社によるフッ素加工処理の廃液垂れ流しが汚染源として人々がたまたかた経緯を知れば、この問題の持つ政治性と、社会悪の問題を無視できないだろう。米国における経過は映画

「ダークウォータース」を観るとわかりやすい。では、日本はどうか。米国では、デュポン社が起こした環境汚染訴訟をきっかけに、厳しい基準を設け、ヨーロッパでも厳しい基準を設置したが、日本では規制値さえ定めなかった。さらに、有機フッ素化合物を含有する泡消火剤を大量に使用し、本国がその使用を禁止した後も、在日米軍基地ではPFASを事実上垂れ流している（廃棄方法が杜撰だったのではないかと考えられる）。嘉手納基地でも横田基地でも原因究明がなされないまま、日米地位協定を盾に事実を公表しない米軍。その米軍に対し、調査を請求していない日本政府。住民の命や健康を守ることが、後回しにされているのだ。

汚染に拡大させている。名水に選ばれるような水がいつの間にか汚染されていた。近くに工場があるわけでもない地域の水が汚染されていた。PFASはフライパン、化粧品、防水スプレー等々、私たちの日常に存在する。どういった経路で水を汚染しているか実態解明が行われない中で、飲料水のために取水された水を活性炭素でろ過する。使用された活性炭素は当然汚染される。その使用済み活性炭素が廃棄され、何らかの原因で土壌に染み出し河川を汚染していると考えられるが、国や自治体による実態調査は極めて不十分である。汚染が明らかになった地域住民の健康調査すら行われていない。

（岡崎宏美）



でつぐめく陰謀、差別、スキャンダルの数々にローレンスの苦悩は深まっ

ていく。そして新教皇誕生を目前に、厳戒態勢下のバチカンを揺るがす大事件が勃発するのだった

……。奇しくも上映期間中の今年4月21日に教皇・フランシスコが亡くなったことを受けて、実際のバチカンでも本作の題材となったコンクラベが行われることとなった。日本でも本作の上映期間と重なったことから、観客数が急増した。かくいう私もフランシスコ教皇が亡くなるまでは、この映画に関して正直なところ関心を持っていなかつ

た。教皇が亡くなればコンクラベ（日本人にとってどこか親しみを覚える、当たらずとも遠からずな響きである）と呼ばれる教皇を選出する選挙が実施されるぐらいの知識はあったが、遠い外国のイベント程度にしか捉えていなかった。ところが現実においても、コンクラベが行われる状況が生まれ、にわかに関心が高まった上に、米アカデミー・脚本賞を受賞した作品とくれば、これはもう見るしかない。

もちろん映画はフィクションであり、これを前提として内容について触れると、宗教のトップである聖職者といえども、ひとたび皮をむけば人間の権力欲、さらには男の欲望にまみれた姿が

世界各国から1000名で、選挙は秘密投票の互選。投票総数の3分の2以上の有効得票数を

得る人物が選出される。票が割れるなか、水面下

を越える強力な候補者たちが集まり、システイーナ礼拝堂の扉の向こうで

極秘の投票が始まった。票が割れるなか、水面下

シネマランド

秘密に徹した教皇選挙の内幕描く

秘密のベールに包まれた荘厳な伝統行事の中で、一体何が行われているのか、好奇心を掻き立てる作品である。（直）監督：J・E・ド・ガルグーノ2024年ノ

米・英ノ120分